

東京都立大学 大学院

理学研究科（博士前期課程）

学 生 募 集 要 項

2027 年度 4 月入学

2026 年度 10 月入学

夏季入試（試験日 2026年 8 月25日、26日）

冬季入試（試験日 2027年 2 月 9 日、10日）

本研究科の入学試験に関する事務は下記において取り扱います。

東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1－1

電話 042-677-1111（代表）内線 3021

<https://www.se.tmu.ac.jp>

目 次

アドミッションポリシー	1
I 2027年度博士前期課程学生募集要項（4月入学）	6
II 入学考査料の振込方法について	12
III 夏季入試	13
IV 冬季入試	15
V 入学手続及び入学料、学費等	16
VI 成績開示請求	17
VII 2026年度 博士前期課程学生募集要項（10月入学）	18
VIII 理学研究科指導教員・連携客員教員及び研究分野紹介	20
IX 受験上の注意事項	25

別添書類

入学考査料証明書貼付用台紙

入学考査料支払い方法（東京都立大学理学研究科）

出願資格（3）または（4）による志願者調査票

入学願書・写真票・受験票

封筒ラベル（角形2号・・・出願書類提出用）

封筒ラベル（長形3号・・・受験票送付用）

連絡先等確認票

留学ビザ取得サポート申込書

(https://www.ic.tmu.ac.jp/files/study_abroad/visa_support.pdf)

大学院 理学研究科 アドミッションポリシー（抜粋）

自然科学の基礎的な知識と考え方を身につけているとともに、創造力と応用力を備えた研究者、教育者、技術者を目指す意欲のある人を求めます。特に博士後期課程では、研究成果を国際的に発信していく力と意欲のある人を求めます。

数理科学専攻

【博士前期課程】

1 理念

数学は自然科学の基礎を担い、その発展に基本的役割を果たしてきました。現在において、その重要性はさらに広く認識されています。本専攻では、数学の主要分野である代数、幾何、解析に应用数理を加えた数理科学の4つの領域に対して、分野の枠組みにとらわれない総合的な立場からの教育・研究を行うことを目指します。

2 求める学生像

- (1) 数理科学における基礎的な理解力を有し、多様な問題意識を持つ人
- (2) 国際的な視野で知識を獲得し、意欲を持って研究課題に取り組むことのできる人
- (3) 課題解決に必要なさまざまな能力の修得に意欲を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 数理科学の基礎的な学力と志望分野に対する探究心
- (2) 志望分野において自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する基礎的な能力

【博士後期課程】

1 理念

数学は自然科学の基礎を担い、その発展に基本的役割を果たしてきました。現在において、その重要性はさらに広く認識されています。本専攻では、数学の主要分野である代数、幾何、解析に应用数理を加えた数理科学の4つの領域に対して、分野の枠組みにとらわれない総合的な立場からの教育・研究を行うことを目指します。

2 求める学生像

- (1) 数理科学の研究において、深くかつ広範な専門知識を持つ人
- (2) 自立した研究者として、独創的かつ国際的な研究を遂行できる人
- (3) 自らの研究の意義や社会的位置づけを客観的に評価できる能力を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 志望の分野に関する専門的知識と研究を遂行できる学力
- (2) 志望分野において自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

物理学専攻

【博士前期課程】

1 理念

素粒子・原子核から原子・分子、多様な構造をもつ物質、宇宙まで、自然界を広く対象とする物理学の基本的な知識と基礎的な研究能力を持つ人材、研究に伴う社会的責任を自覚し、次世代の先端科学を担い得る人材、社会・環境における諸問題を科学の基礎に立って解決し得る有能な人材の育成を目的としています。

2 求める学生像

- (1) 専門的な基礎知識、論理的な思考法、実践的な研究方法の修得に積極的な姿勢を示す人
- (2) 問題の解決、研究遂行、他者との討論、研究成果の発表等の能力の修得に意欲を持つ人
- (3) 物理学の研究者、専門的技術者、教育者を目指す人

3 入学者に求める能力

- (1) 志望分野に関する専門的知識及び物理学全般にわたる広い知識
- (2) 志望分野において自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する基礎的な研究能力

【博士後期課程】

1 理念

素粒子・原子核から原子・分子、多様な構造をもつ物質、宇宙まで、自然界を広く対象とする物理学の専門的な深い知識と優れた研究能力を持ち、研究に伴う社会的責任を自覚し、次世代の先端科学を担い得る人材、社会・環境における諸問題を科学の基礎に立って解決し得る有能な人材の育成を目的としています。

2 求める学生像

- (1) 物理学の基礎と応用に関する深く幅広い見識の修得に積極的な姿勢を示す人
- (2) 研究に伴う社会的責任を自覚しつつ、国際的かつ第一線の研究を遂行できる自立した研究者、研究指導者を目指す人
- (3) 独創的な研究計画を立てて研究を遂行する能力、国際的学術雑誌に発表する能力、国際的な研究討論を行う能力、研究成果や意義を伝える能力の修得に意欲を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 志望分野に関する深い専門的知識
- (2) 物理学の研究を通じて学術の発展に寄与する能力
- (3) 志望分野において、先駆的な研究課題を自ら設定することができ、課題を解決する優れた研究能力

化学専攻

【博士前期課程】

1 理念

原子・分子レベルで物質の構造、性質、反応性を理解し、分子構造の変換により新たな物質を創製することを目的とした化学の基本的な知識と基礎的な研究能力を持つ人材、研究に伴う社会的責任を自覚し、次世代の先端科学を担い得る人材、社会・環境における諸問題を科学の基礎に立って解決し得る有能な人材の育成を目的としています。

2 求める学生像

- (1) 原子や分子およびその複合体や集合体の構造、反応、機能、循環の解明や、新物質の合成に向けた研究に意欲的に取り組むことができる人
- (2) 化学に関する理解を深めたい人
- (3) 研究能力を向上させたい人
- (4) 研究を通じて国際感覚を養い、国際的に活躍したい人
- (5) 将来化学の専門家として働く希望を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 化学全般にわたる広い知識
- (2) 原子や分子およびその複合体や集合体の構造、反応、機能、循環の解明や、新物質の合成に向けた研究に対する意欲および研究を遂行する能力
- (3) 志望分野において自らが主体的に問題を発見し、課題を解決する基礎的な能力
- (4) 研究を進めるにあたり必要とされる外国語の能力

【博士後期課程】

1 理念

原子・分子レベルで物質の構造、性質、反応性を理解し、分子構造の変換により新たな物質を創製することを目的とした化学の深い知識と優れた研究能力を持ち、研究に伴う社会的責任を自覚し、次世代の先端科学を担い得る人材、社会・環境における諸問題を科学の基礎に立って解決し得る有能な人材の育成を目的としています。

2 求める学生像

- (1) 化学に関する人類の知識の深化に寄与したい人
- (2) 化学の基礎と応用に関する深く幅広い見識の修得に積極的な姿勢を示す人
- (3) 研究に伴う社会的責任を自覚しつつ、国際的かつ第一線の研究を遂行できる自立した研究者、研究指導者を目指す人
- (4) 独創的な研究計画を立てて研究を遂行する能力、国際的学術雑誌に発表する能力、国際的な研究討論を行う能力、研究成果や意義を伝える能力の修得に意欲を持つ人
- (5) 研究を通じて国際感覚を養い、国際的に活躍したい人
- (6) 将来高度な専門性をもった化学の専門家として働く希望を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 志望分野における高度な専門的知識
- (2) 原子や分子およびその複合体や集合体の構造、反応、機能、循環の解明や、新物質の合成に向けた研究に対する意欲および研究を発展させる能力
- (3) 研究を進めるにあたり必要とされる外国語の能力

生命科学専攻

【博士前期課程】

1 理念

生物が生育していくための基本的な仕組みや高次構造・行動・生態などの解明に向け、目的、手法、問題点などを自主的に設定、実行するための基礎的な力を身につけるとともに、国際的な視野およびコミュニケーション能力も一体的に兼ね備えた学生を育成し、国内外で主体的に活躍できる研究者、教育者、開発者を養成します。

2 求める学生像

- (1) 生物、生命科学に強い興味を持ち、研究、専門的な知識の修得に、主体的に取り組む意欲がある人
- (2) 生命科学の研究を通じて、研究力、企画力、実行力を修得したい人
- (3) 国際的な視野、コミュニケーション能力を備えた研究者、教育者、開発者として社会に貢献する希望を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 出身大学、学部、専攻は問わないが、生物学、生命科学全般にわたる広い興味を有すること。
- (2) 生物、生命科学あるいは他の分野において、主体的に問題を発見し、課題を解決できる潜在的な能力

【博士後期課程】

1 理念

生物が生育していくための基本的な仕組みや高次構造・行動・生態などの解明に向け、目的、手法、問題点などを自主的に設定、実行するための基礎的・応用的な力を身につけ、高い国際的な視野およびコミュニケーション能力も兼ね備えた学生を育成し、国内外で主体的かつ牽引的な活躍ができる研究者、教育者、開発者を養成します。

2 求める学生像

- (1) 生命科学の分野における独創的な最先端の研究を志す人
- (2) 生命科学についての専門的な知識を修得し、第一線で活躍できる研究力、企画力、実行力を修得したい人
- (3) 国際的に活躍しそれぞれの分野をリードする研究者、教育者、開発者として社会に貢献する意欲を持つ人

3 入学者に求める能力

- (1) 出身大学、学部、専攻は問わないが、志望分野に関する一定の専門的知識を有しているとともに、生物学、生命科学全般にわたって、広く興味を持っていること。
- (2) 生物、生命科学の分野において、主体的に問題を発見し、課題を解決する能力

I 2027年度 博士前期課程学生募集要項（4月入学）

1 入学試験日程

	第1次試験（筆記）	第2次試験（口述）
〔夏季入試〕	2026年8月25日（火）	26日（水）
〔冬季入試〕	2027年2月 9日（火）	10日（水）

2 募集人員

専攻名	募集人員
数理学専攻	25名
物理学専攻	35名
化学専攻	35名
生命科学専攻	40名

※冬季入試における合格者数は、若干名を予定しています。

※2026年度10月入学については18頁をご覧ください。

3 出願資格*

- (1) 大学を卒業した者又は2027年3月までに卒業見込の者（注1）
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2027年3月31日までに授与される見込の者（注2）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（注3）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（注4）
- (9) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、大学院の当該研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（注5）
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳（2027年4月1日現在）に達した者

*前項上記（3）、（4）で出願する者は出願時に「出願資格（3）または（4）による志願者調査票」を提出すること。

*前項上記（5）で出願する者は出願前に必ず理学部教務係に相談すること。

*前項上記（9）、（10）で出願する者は出願資格審査が必要となる。本要項7頁の定めに従い申請すること。

(注1) 学校教育法第83条の大学

(注2) 入学手続時に独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構による学位授与証明書の提出が必要となる。

(注3) 日本と外国をあわせて16年の課程を修了した者も含む。

(注4) 防衛大学校、水産大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校等の修了者

(注5) いわゆる「飛び入学」にあたる場合であり、2027年3月31日時点で大学に3年以上在学となるものも該当とする。

早期卒業見込者で卒業見込証明書を提出できない場合も該当する。

4 出願資格審査

下記に該当する場合は出願資格審査が必要となります。

- ・前項の3「出願資格」(9)により出願する者
- ・前項の3「出願資格」(10)により出願する者

①「出願資格(9)」により出願する者

下記の申請受付開始期間前までに必ず東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係 (rikou.r@jmj.tmu.ac.jp) に申し出てください。

書類の提出については別途指示します。

<申出期間>

[夏季入試] 2026年 6月12日(金)～19(金)

[冬季入試] 2026年11月 6日(金)～13(金)

<申請受付期間>

窓口持参の場合、平日(祝日は除く)10:00～12:00、14:00～16:00のみ受付とします。

郵送の場合、最終日消印有効とします。

[夏季入試] 2026年 6月19日(金)～26日(金)

[冬季入試] 2026年11月13日(金)～20日(金)

②「出願資格(10)」により出願する者

<申請受付期間>

窓口持参の場合、平日(祝日は除く)10:00～12:00、14:00～16:00のみ受付とします。

郵送の場合、最終日消印有効とします。

[夏季入試] 2026年 6月19日(金)～26日(金)

[冬季入試] 2026年11月13日(金)～20日(金)

<提出書類>

- ・個別入学資格審査調書(本研究科所定の様式)
- ・最終学歴卒業(見込)証明書
- ・最終学歴成績証明書
- ・志望理由書(本研究科所定の様式)
- ・学歴確認票(本研究科所定の様式)

生命科学専攻への出願志望者は、最終学歴後の経歴、及び最終学歴後において研究に従事したことがあればその内容も記入してください。また、研究などに従事したことを証明するもの(例えば論文、学会発表要旨、研究機関による従事証明書、研究指導者による証明書など)があれば添付してください。

- ・定形の返信用封筒(長形3号、12cm×23.5cm) 1通(出願の可否通知用)

宛先明記のうえ、郵便切手 410 円分(110 円+速達料金 300 円 ※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼ってください。

※最終学歴卒業(見込)証明書、最終学歴成績証明書は出願の際、再度提出する必要はありません。

<指定様式について>

本研究科所定様式は理学研究科のHP (https://www.se.tmu.ac.jp/entrance_exam.html) からダウンロードしてください。

<提出先>

東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係

(「書留速達」とし、封筒の表面左脇に『大学院博士前期課程出願資格審査書類在中』と朱書きしてください。)

＊審査結果の通知

[夏季入試] 2026年7月10日(金) 付けて通知

[冬季入試] 2026年12月4日(金) 付けて通知

＊出願手続

事前協議により出願の許可を受けた者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。

5 英語表記の筆記試験問題で受験を希望する場合

生命科学専攻以外の志願者で、日本語表記ではなく、英語表記の筆記試験問題で受験を希望する場合は、下記申請受付期間中に東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係に申し出て下さい。協議の上、認められた場合には英文の筆記試験問題を配付します。本研究科所定様式は理学研究科ホームページ

(https://www.se.tmu.ac.jp/en/entrance_exam.html) からダウンロードしてください。

＜申請受付期間＞

以下の期間中、メール(rikou.r@jmj.tmu.ac.jp)にて受け付けます。

[夏季入試] 2026年 6月19日(金)～26日(金)

[冬季入試] 2026年11月13日(金)～20日(金)

6 障がい等により特別な配慮を希望する場合

本学では、障がい等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように合理的配慮を行っております。受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、事前に下記要領で申し出て下さい。出願前に事前協議を行います。

本研究科所定様式は理学研究科のHP(https://www.se.tmu.ac.jp/entrance_exam.html)からダウンロードしてください。

＜申請受付期間＞

窓口持参の場合、平日(祝日は除く)10:00～12:00、14:00～16:00のみ受付とします。

郵送の場合、最終日消印有効とします。

[夏季入試] 2026年 6月19日(金)～26日(金)

[冬季入試] 2026年11月13日(金)～20日(金)

＜提出書類＞

・大学院理学研究科博士前期課程入学試験にかかる協議申出書(本研究科所定の様式)

・定形の返信用封筒(長形3号、12cm×23.5cm) 1通(出願の可否通知用)

宛先明記のうえ、郵便切手 410 円分(110 円+速達料金 300 円 ※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼ってください。

＜提出先＞

東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係

(「書留速達」とし、封筒の表面左脇に『大学院博士前期課程入学試験にかかる協議申出書在中』と朱書きしてください。)

＜審査結果の通知＞ 申請受付後、面談等が必要な場合は事前に別途通知します。

[夏季入試] 2026年7月10日(金) 付けて通知

[冬季入試] 2026年12月4日(金) 付けて通知

＜出願手続＞

事前協議により出願の許可を受けた者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。

7 社会人入学を希望する場合

本要項6頁「3出願資格」のいずれかに該当し、かつ、入学時まで同一の企業、研究又は教育機関等において1年以上勤務した経験があり、現在の所属長の承認を受けて、入学後も現在の勤務先に引き続き在職できる方について、社会人学生に適した履修形態を提供します。社会人入学を希望する場合は、事前に下記要領で申し出て下さい。なお、申し出なかった場合でも、一般学生として出願することは可能です。

<申請受付期間>

窓口持参の場合、平日（祝日は除く）10:00～12:00、14:00～16:00のみ受付とします。
郵送の場合、最終日消印有効とします。

〔夏季入試〕 2026年 6月19日（金）～26日（金）

〔冬季入試〕 2026年11月13日（金）～20日（金）

<提出書類>

- ・履歴書（本研究科所定の様式）
- ・所属長の出願承認書（本研究科所定の様式）
- ・研究希望調書（本研究科所定の様式又は本研究科所定の様式にそって作成されたもの）
- ・最終学歴卒業証明書又は卒業見込証明書
- ・定形の返信用封筒（長形3号、12cm×23.5cm） 1通（出願の可否通知用）

宛先明記のうえ、郵便切手 410円分(110円＋速達料金 300円 ※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額)を貼ってください。

※最終学歴卒業（見込）証明書は出願の際、再度提出する必要はありません。

<指定様式について>

本研究科所定様式は理学研究科のHP（https://www.se.tmu.ac.jp/entrance_exam.html）からダウンロードしてください。

<提出先>

東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係

「書留速達」とし、封筒の表面左脇に『大学院博士前期課程社会人協議書類在中』と朱書きしてください。

<審査結果の通知> 申請受付後、面談等が必要な場合は事前に別途通知します。書類審査のみの場合は、通知しません。

〔夏季入試〕 2026年7月10日（金）付けて通知

〔冬季入試〕 2026年12月4日（金）付けて通知

<出願手続>

事前協議により出願の許可を受けた者は、本募集要項に基づき、出願手続を行ってください。

<筆記試験の一部免除について>

生命科学専攻に社会人入学を希望する者が、科目等履修生として生命科学専攻の科目を2科目・4単位以上受講し、単位取得に相当する成績がついた場合は、専門科目（生物学）の筆記試験を免除します。

※なお、本研究科では大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を適用しています。

8 海外在住の方が出願される場合

個別の対応が必要となりますので、出願期間より前に 東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係 rikou.r@jmj.tmu.ac.jp に出願の意志があることをメール連絡してください。

<申出期間>

〔夏季入試〕 2026年 6月12日（金）～19（金）

〔冬季入試〕 2026年11月 6日（金）～13（金）

9 長期履修制度

本研究科では、学生が就業、出産、育児、介護等の事情により、標準修業年限（博士前期課程：2年）を超えて一定期間の長期にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を設けています。

長期履修を認められた学生は、標準修業年限内において支払うべき授業料の総額を、認められた長期在学期間で分割して支払うことになります。

<対象者>

次のいずれかに該当し標準修業年限内での修業が困難な者

- ① 常勤職員としての職業を有している者
- ② 出産、育児、介護を行う必要がある者
- ③ その他、特段の事情があると認められる者

<申請手続>

申請手続案内及び申請手続書類一式は理学研究科の HP (https://www.se.tmu.ac.jp/entrance_exam.html) からダウンロードし、他の出願書類と一緒に提出してください。詳細は必ず申請手続案内で確認してください。

なお、可否通知（合格者のみ） 予定時期は下記を予定しています。

<可否通知予定日>

〔夏季入試受験者〕 2026年9月 7日（月）（予定）

〔冬季入試受験者〕 2027年2月22日（月）（予定）

10 出願手続

出願しようとする者は次の書類を取りそろえ、所定の期日までに提出してください。

出願書類	注 意 事 項 等
①入学願書 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の様式によること。 - 志望分野番号は20頁以降の研究分野①②…の分野番号を記入する。 ただし、物理学専攻は、第一志望欄には分野番号を、第二志望欄にはA～Dのグループ記号を最大2つ、志望順に左から記入する。 化学専攻は、第一志望欄には第一志望の分野番号を、第二志望欄には第二志望から第五志望までの分野番号を最大4つ、志望順に左から記入する。 生命科学専攻は、第一志望欄には第一志望の分野番号を、第二志望欄には第二志望と第三志望の分野番号を志望順に左から記入する。 <u>詳細は、25頁以降の「受験上の注意事項」をよく読むこと。</u> - 写真（縦4cm×横3cm）は、出願前3ヶ月以内に撮影した正面、無帽、上半身のものを指定欄に貼ってください。
②成績証明書（原本）	出身大学等の学長又は学部長が作成したもの（日本語、英語以外の場合は、英語の翻訳したものも提出してください。） ＊東京都立大学理学部の在学者（早期卒業予定者は除く）は、成績証明と書卒業（見込）証明書の提出の必要はありません。
③卒業（見込）証明書（原本）	＊中華人民共和国の高等教育機関を卒業した場合 卒業証明書及び成績証明書を提出する代わりに、中国高等教育学生信息网（CHSI：China Higher Education Student Information）又は中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認めます。
④入学考査料証明書（英語サイトからの支払の場合は、Result page を印刷したもの）	＊ 30,000円（入学考査料） ＊ <u>出願を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料はどのような理由があっても返還しません。</u> [Webによる支払（e-支払サイト）] ＊ 日本語サイトから支払った場合は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を「入学考査料証明書」貼付用台紙に貼って提出してください。 ＊ 英語サイトから支払った場合は、印刷した「Result page」を提出してください。
⑤ 返信用封筒	所定の封筒（長形3号、12 cm×23.5 cm）にあて先明記のうえ、郵便切手410円分（110円＋速達料金 300円 ※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼ってください。（受験票送付のため）

⑥ 連絡用宛名ラベル及び連絡先確認票	合格して入学手続き書類の諸事項について連絡・通知が必要となった場合に使用します。郵便物が確実に届く住所を楷書で明瞭に記入して願書とともに提出してください。出願後に住所の変更があった場合は、速やかに理系学務課理学部教務係に届け出るとともに、郵便局で郵便物転送のための手続を行ってください。 ・連絡用宛名ラベルはA4 サイズで印刷してください。 ・連絡先確認票より連絡先を登録後、□にチェックの上、ご提出ください。
⑦物理学専攻、化学専攻、生命科学専攻の志願者 (筆記試験免除者は除く) 下記のうちいずれかのスコア票(提出できるのは1種類のみ) ・TOEIC 公開テスト ・TOEFL (TOEFL-iBT) ・IELTS(Academic Module)	スコアの有効期間は入学試験実施月の2年前以降です。すなわち、夏季入試は2024年8月以降、冬季入試は2025年2月以降に実施されたテストのスコアが有効になります。 1. TOEIC 公開テストのスコアを利用する場合 ・出願には、TOEIC Listening & Reading Test のスコアのみが有効です。 ※団体受験 (TOEIC-IP) のスコアは使用できません。 ・デジタル公式認定証 (Digital Official Score Certificate) を、入学願書などの他の書類とともに出願受付期間内に提出してください。 ・認定証に記載された QR コードを用いてスコアの真正性を照合しますので、必ず QR コードが表示されていることをご確認ください。 参考: https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04.html ・認定証の原本(紙媒体)を提出する場合は、事前にご相談のうえ、理学部教務係が求める情報をご提供ください。スコアの真正性を照合します。 ・照合の結果、改ざん等が認められた場合は出願資格を取り消します。 2. TOEFL (TOEFL-iBT)のスコアを利用する場合 ・団体テスト(TOEFL-ITP)のスコアでは出願できません。 ・出願受付期間内に、入学願書など他の書類と一緒に Test Taker Score Report (受験者用控えスコアレポート) の<u>コピーを提出</u>してください。 ・Test Taker Score Report の<u>原本は筆記試験当日に持参</u>してください。出願時に提出された写しと照合します。なお、<u>原本を持参しなかった場合は受験は認められません。</u> ※Test Taker Score Report は1通分受験料に含まれていますが、オンラインでのテスト申込時に My Home Page のスコア通知設定 (Score Reporting Preference) 頁で「オンライン上でのスコア確認および郵送での通知」を選択しないと発行・送付されません。(2026年5月現在) ・TOEFL のスコアを提出した合格者には、後日 Official Score Reports (公式スコアレポート)の提出を求めます。合格通知とともに期日をお知らせしますので、その期日までに Official Score Reports が届くように実施機関 (ETS) に手続きをしてください。東京都立大学のコード番号は「7169」です。Official Score Reports と出願時に提出された Test Taker Score Report の写しを照合し改ざん等が認められた場合は合格を取り消します。 【参考】https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/scores.html (TOEFL テスト日本事務局サイト) 3. IELTS(Academic Module)のスコアを利用する場合 ・IELTS(General Training Module)のスコアでは出願できません。 ・Test Report Form の<u>原本</u>を出願受付期間内に、入学願書など他の書類と一緒に提出してください。 ※上記スコアの取り扱いに関しては、研究科 HP に詳細情報を掲載しています。 (https://www.se.tmu.ac.jp/prospect/2026/2026M%20Japanese%20admission%20overview/index%20M_Japanese.htm)

⑧出願資格（３）または（４）による志願者調査票（該当者のみ提出）	出願資格（３）または（４）により出願する者は提出してください。
⑨留学ビザ取得サポート申込書（該当者のみ提出）	入学するためにビザの新規手続に関してサポートを必要とする場合は、「留学ビザ取得サポート申込書」を記入の上、出願書類と一緒に提出してください。 ※サポートは受験時に関するものではなく、入学時に関するものが対象となります。
⑩国費奨学金の受給証明書（該当者のみ提出）	現在、他大学に在籍する国費外国人留学生（大使館推薦または国内採用）で、本学への進学を希望する場合は、国費奨学金の受給証明書を提出すること。なお本学への進学も含め、上位課程への進学の際に必要な「奨学金支給期間の延長申請」については、現所属の大学に確認してください。
⑪長期履修申請書類（該当者のみ提出）	入学時より長期履修制度の適用を希望する者は、申請手続案内及び申請手続書類一式を理学研究科 HP（ https://www.se.tmu.ac.jp/entrance_exam.html ）からダウンロードし、必要書類を記入の上、出願書類と一緒に提出してください。

1 1 注意事項

- （１）出願書類等に不備がある場合は受け付けません。
- （２）出願を受理した後は、提出した書類及び振り込んだ入学考査料は、いかなる事情があっても返還しません。
- （３）試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
- （４）入学許可後であっても受験中あるいは出願手続に不正があったと認められた場合には、入学の許可を取り消します。

1 2 個人情報の取り扱いについて

東京都立大学では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- （１）本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために使用します。
また、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料減免・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- （２）入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成等に使用します。

Ⅱ 入学考査料の振込方法について

- （１）Webによる支払（e-支払サイト）

入学考査料（３０,０００円）は、e-支払サイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上、コンビニエンスストア、頁対応のＡＴＭ・ネットバンキング、クレジットカード、又は銀聯ネット決済により納付してください。

納付方法の詳細は、別紙「理学研究科（国内からの出願）検定料払込方法」を参照してください。なお、振込手数料は各自で負担してください。

- ① 日本語サイトからの支払（<https://e-shiharai.net/>）

支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を切り取り、「入学考査証明書」貼付用台紙に貼付し、出願書類と共に提出してください。

- ② 英語サイトからの支払（<https://e-shiharai.net/ecard/>）

支払後、印刷した「Result page」を出願書類と共に提出してください。

支払期限

〔夏季入試〕 ２０２６年 ７月１０日（金）～ ３１日（金）

〔冬季入試〕 ２０２６年１２月１８日（金）～ ２０２７年１月７日（木）

(注意)

e-支払サイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくあるご質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

※自然災害被災者に対する入学考査料の免除制度について

入学考査料を免除する場合がありますので考査料の振込前に理系学務課 理学部教務係にご相談ください。
詳細は、本学のHP

(<https://www.tmu.ac.jp/news.html?parent=1729>)

「トップページ」→「入試案内」→「大学院入試」→「大学院入試ニュース」)

→「自然災害被災者に対する入学考査料の免除について」

* 出願を受理した後は一度振り込んだ入学考査料はどのような理由があっても返還しません。

(注) 入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合、又は入学考査料を誤って二重に振り込んだ場合は、入学考査料の返還を申請することができます。

詳細は、本学のHP

(https://www.tmu.ac.jp/campus_life/tuition/expenses.html) をご確認ください。

「トップページ」→「入試案内」→「大学院入試」→「入学考査料・入学料・授業料」

Ⅲ 夏季入試(試験日 8月25日(火)、26日(水))

1 出願受付期間

2026年7月24日(金)から31日(金)まで(最終日消印有効)

* 出願受付は郵送のみです。直接出願は認めません。

* 所定の宛名ラベル(東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係あて)を貼付した封筒で「書留速達郵便」にて郵送してください。

* 入学願書の郵送期間を考慮した上で、早めに出願してください。

* 2026年8月14日(金)までに受験票が返送されない場合には、必ず連絡してください。

2 入学考査料

30,000円

* 振込方法については、上記を参照してください。

3 入学者選考方法

入学者の選考は筆記試験及び口述試験の結果と出身大学の成績証明書とを総合して行います。ただし、東京都立大学 理学部在学の受験者に対しては、別途の学力判定により、募集人員の一部について、筆記試験を免除します。

(1) 試験科目及び選考日時等: 次頁を参照してください。

(2) 試験会場: 東京都立大学(南大沢キャンパス)8号館、11号館、12号館(予定)

(筆記試験・口述試験の詳細は受験票返送時に案内します。)

(3) 第1次試験合格者の発表

・発表場所 理学研究科HP(<https://www.se.tmu.ac.jp/>)上に合格者の受験番号を掲載します。

(電話による可否の問い合わせには応じません。)

・発表日時 8月26日(水) 8:30以降~16:00

なお、第2次試験は、第1次試験合格者のみ受験できます。

4 合格発表

日 時：2026年9月7日（月）14：00

東京都立大学理学研究科 HP（<https://www.se.tmu.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。

（電話による可否の問い合わせには応じません。）また、合格者には合格通知書等を9月8日（火）以降郵送します。

夏季入試：試験科目及び選考日時等

専 攻	試験科目		日 時	
	専門科目	外国語	第1次試験（筆記）	第2次試験（口述）
数理科学	数学 (満点 300)	英語 (満点 60)	8月25日 (火) 9：30～11：30 数学Ⅰ 13：00～14：30 数学Ⅱ 14：50～15：40 英語	8月26日（水） 10：00～17：00
物 理 学	物理学 (満点 250)	TOEIC、 TOEFL または IELTS のスコ アによる評価 (満点 50)	8月25日 (火) 9：30～11：30 物理学Ⅰ 12：30～14：30 物理学Ⅱ *社会人入試で受験する者は「物理学Ⅰ」の試験科目を免除する。	8月26日（水） 13：00～19：00
化 学	化学 (満点 250)	TOEIC、 TOEFL または IELTS のスコ アによる評価 (満点 75)	8月25日 (火) 9：30～11：10 化学Ⅰ 11：30～12：50 化学Ⅱ	8月26日（水） 13：00～17：00
生命科学	生物学 (満点 200)	TOEIC、 TOEFL または IELTS のスコ アによる評価 (満点 200)	8月25日 (火) 9：30～11：30 生物学	筆記試験受験者 8月26日（水） 10：00～17：00 筆記試験免除者 8月25日（火） 10：00～15：00

【注意事項】

- ① 不正があったと認められた場合は受験を停止させる。
- ② 使用可能な筆記具は**黒の鉛筆または黒のシャープペンシルのみ**とし、その他の筆記具は**不正**とみなす。
- ③ 数理科学専攻における『外国語』の試験に際し、辞書の持ち込みは不可とする。
- ④ 数理科学専攻の志願者は受験上の注意（26頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。
- ⑤ 物理学専攻の志願者は受験上の注意（27頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。
- ⑥ 化学専攻の志願者は受験上の注意（28頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。
- ⑦ 生命科学専攻の志願者は受験上の注意（29～30頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。

IV 冬季入試（試験日 2月9日（火）、10日（水））

1 出願受付期間

2027年1月4日（月）から7日（木）まで（最終日消印有効）

＊出願受付は郵送のみです。直接出願は認めません。

＊所定の宛名ラベル（東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係あて）を貼付した封筒で「書留速達郵便」にて郵送してください。

＊入学願書の郵送期間を考慮した上で、早めに出願してください。

＊1月18日（月）までに受験票が返送されない場合には、必ず連絡してください。

2 入学考査料

30,000円

＊振込方法については、12頁を参照してください。

3 入学者選考方法

入学者の選考は筆記試験及び口述試験の結果と出身大学の成績証明書とを総合して行います。

（1）試験科目及び選考日時等：次頁を参照してください。

（2）試験会場：東京都立大学（南大沢キャンパス）8号館、11号館、12号館（予定）
（詳細は受験票返送時に案内します。）

（3）第1次試験合格者の発表

・発表場所 理学研究科 HP（<https://www.sc.tmu.ac.jp/>）上に合格者の受験番号を掲載します。

・発表日時 2月9日（火）19:00以降～翌12:00

なお、第2次試験は、第1次試験合格者のみ受験できます。

4 合格発表

日時：2027年2月22日（月）14:00

理学研究科 HP（<https://www.sc.tmu.ac.jp/>）上に合格者の受験番号を掲載します。（電話による可否の問い合わせには応じません。）

（1）合格者には受験票と引換えに理系学務課 理学部教務係（8号館2階）で合格通知書等を交付します。

交付期間 2027年2月22日（月）、24日（水）

（23日（祝）除く。学部入学試験により入構制限日の2月25日・26日除く）

10:00～12:00、14:00～17:00

（ただし、2月22日は14:00～17:00）

（2）合格通知書の郵送を希望する方は、口述試験終了後、受験票と返送用の定形外封筒（角形2号、24cm×33.2cm）に宛先と受験番号を明記の上、郵便切手790円分の切手（140円＋速達料金300円＋簡易書留350円 ※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額）を貼って理系学務課 理学部教務係に提出してください。

冬季入試：試験科目及び選考日時等

専攻	試験科目		日 時	
	専門科目	外国語	第1次試験（筆記）	第2次試験（口述）
数理科学	数学 (満点 200)	英語 (満点 40)	2月9日（火） 9:30～11:30 数学Ⅰ 11:50～12:40 英語	2月10日（水） 10:00～17:00
物理学	物理学 (満点 250)	TOEIC、 TOEFL また は IELTS の スコアによる 評価(満点 50)	2月9日（火） 9:30～10:30 物理学Ⅰ 11:00～12:00 物理学Ⅱ *社会人入試で受験する者は「物理学Ⅰ」の試験科目を免除する。	2月10日（水） 10:00～17:00
化学	化学 (満点 100)	TOEIC、 TOEFL また は IELTS のス コアによる評 価 (満点 50)	2月9日（火） 9:30～11:00 化学	2月10日（水） 10:00～17:00
生命科学	生物学 (満点 200)	TOEIC、 TOEFL また は IELTS の スコアによる 評価(満点 200)	2月9日（火） 9:30～11:30 生物学	2月10日（水） 10:00～17:00

【注意事項】

- ① 不正があったと認められた場合は受験を停止させる。
- ② 使用可能な筆記具は黒の鉛筆または黒のシャープペンシルのみとし、その他の筆記具は不正とみなす。
- ③ 数理科学専攻における『外国語』の試験に際し、辞書の持ち込みは不可とする。
- ④ 数理科学専攻の志願者は受験上の注意（26頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。
- ⑤ 物理学専攻の志願者は受験上の注意（27頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。
- ⑥ 化学専攻の志願者は受験上の注意（28頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。
- ⑦ 生命科学専攻の志願者は受験上の注意（29～30頁）に書かれている注意事項をよく読むこと。

V 入学手続及び入学料、学費等

1 入学手続

夏季入試合格者のうち入学意志回答フォームにて入学意志を表明した者及び冬季入試合格者は、**いずれも2月（予定）**に入学手続を開始します。入学意志回答フォーム（夏季入試合格者のみ）並びに入学手続等の詳細は合格通知交付時に配付する文書にてお知らせします。**本研究科の指定する日時までにこれらの手続を怠ると入学を許可しません。**

なお、東京都立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京都立大学法人安全保障輸出管理規程」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、注意してください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理のHPを参照してください。
(<https://www.tmu.ac.jp/cooperation/compliance/exportcontrol.html>)

2 入 学 料

- ・東京都の住民 141,000円(予定額)
- ・その他の者 282,000円(予定額)

*入学料は、入学手続書類提出時に払い込んでいただきます。

なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用となります。

*「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が入学の日(2027年4月1日)の1年前(2026年4月1日)から引き続き東京都内に住所を有する者をいいます。その認定は、本人が東京都内に在住の場合は本人の「住民票記載事項証明書」、その他の場合は東京都内に在住する親族等の「住民票記載事項証明書」及び本人との親族関係を明らかにする戸籍抄本等により行います。

3 授 業 料

年額 520,800円(予定額)

- ・授業料の納入方法は、預金口座からの口座振替となります。5月下旬と10月下旬に指定された口座から年額の1/2(260,400円)を振替の方法により納付していただきます。
- ・2027年度の入学者について、2026年度中に授業料の改定が行われた場合、改定後の授業料の年額が適用されます。
- ・授業料については、減額又は免除の制度があります。
- ・詳細は学生課HP(<https://gs.tmu.ac.jp/exemption/>)に掲載しています。

4 奨学金制度

日本学生支援機構奨学金

入学後、日本学生支援機構の奨学生に採用された者には奨学金が貸与されます。

詳細は学生課HP(<https://gs.tmu.ac.jp/scholarship/>)に掲載しています。

VI 成績開示について

本研究科では、受験者本人からの申請に基づき、入試成績の一部を開示しています。ただし、制度の趣旨に基づき、以下の条件および制限を設けています。

1 開示対象者

成績開示は、筆記試験を受験した不合格者本人に限ります。

2 開示内容

- (1) 開示可能な成績は、筆記試験および口述試験の得点のうち、採点記録が残っている項目のみです。
- (2) 順位、ランク、他者との比較情報は開示しません。

3 申請回数の制限

- (1) 同一試験に対する成績開示申請は1回限りとします。
- (2) 過去に同一試験の成績開示を受けた場合、再申請は受け付けません。

4 申請方法

- (1) 成績開示を希望する場合は、以下の書類を郵送にて提出してください：
 - ① 成績開示請求書(所定様式)
 - ② 本人確認書類の写し(学生証、運転免許証等)
 - ③ 返信用封筒(460円分の切手貼付)
- (2) 申請受付期間は、合格発表日から起算して30日以内です。期間を過ぎた申請は受け付けません。

5 申請理由の記載

- (1) 成績開示請求書には、開示を求める理由を記載してください。

- (2) 開示目的は、個人の学習改善を目的としたものに限り、第三者への情報提供や不適切な目的による申請は受け付けません。

6 その他

- (1) 成績開示制度の趣旨に反する申請が継続的に行われた場合、制度の見直しや申請受付の制限を行う場合があります。
- (2) 成績開示に関する問い合わせは、理学部教務係までご連絡ください。

VII 2026年度 博士前期課程学生募集要項（10月入学）

（試験日 2026年8月25日（火）、26日（水））

募集人員

専攻名	募集人員
数理学専攻	若干名
物理学専攻	若干名
化学専攻	若干名
生命科学専攻	若干名

1 出願受付期間（詳細は夏季入試と同様）

2026年7月24日（金）から 31日（金）まで（最終日消印有効）

2 出願資格*

- (1) 大学を卒業した者又は2026年9月までに卒業見込の者（注1）
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2026年9月30日までに授与される見込の者（注2）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（注3）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年9月30日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（注4）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳（2026年10月1日現在）に達した者

*上記（3）、（4）で出願する者は出願時に「出願資格（3）または（4）による志願者調査票」を提出すること。

*上記（9）で出願する者は出願資格審査が必要となる。本要項7頁の定めに従い申請すること。

（注1）学校教育法第83条の大学

(注2) 入学手続時に独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構による学位授与証明書の提出が必要となる。

(注3) 日本と外国をあわせて16年の課程を修了した者も含む。

(注4) 防衛大学校、水産大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校等の修了者

3 その他 (詳細は7-14 頁の夏季入試と同様)

4 合格発表 (※夏季入試とは異なる点がありますのでご注意ください。)

日 時：2026年9月7日(月) 14:00

東京都立大学理学研究科 HP (<https://www.se.tmu.ac.jp/index.html>) に合格者の受験番号を掲載します。(電話による可否の問い合わせには応じません。)

- (1) 合格者には受験票と引換えに理系学務課 理学部教務係(8号館2階)で合格通知書等を交付します。

交付期間 2026年9月7日(月) 14:00~17:00

8日(火) 10:00~12:00、14:00~17:00

9日(水) 10:00~12:00、14:00~17:00

- (2) 合格通知書の郵送を希望する方は、口述試験終了後、受験票と宛先および受験番号を記入した定形封筒(長形3号:12cm×23.5cm)に郵便切手410円分(定形郵便110円+速達料金300円 ※郵便料金が改定された場合は、改定後の金額分をご用意ください。)を貼って、理系学務課理学部教務係に提出してください。

5 入学手続

合格者は2026年9月11日(金)までに入学手続を済ませてください。なお、詳細は合格発表後お知らせします。

※その他詳細につきましては、東京都立大学管理部 理系学務課 理学部教務係へお問い合わせください。
(電話042-677-1111 内線3022 E-mail: rikou.r@jmj.tmu.ac.jp)

Ⅶ 理科学研究科指導教員・連携客員教員及び研究分野紹介

(1) 教員名の○印は2028年3月、◎印は2029年3月に退職予定であることを示します。

(2) 右端の① ②…の数字は、入学願書の志望専攻分野欄に記入する分野番号です。
ただし、物理学専攻を志望する者は、入学願書志望専攻分野欄の第一志望欄には分野番号のみを記入し、第二志望欄にはA～Dのグループ記号を最大2つ、志望順に左から記入してください(詳細は物理学専攻の志願者への注意を参照)。
化学専攻を志望する者は、入学願書志望専攻分野欄の第二志望欄には、第二～第五志望までの分野番号を最大4つ、志望順に左から記入してください(詳細は化学専攻の志願者への注意を参照)。
生命科学専攻を志望する者は、入学願書志望専攻分野欄の第二志望欄には、第二志望と第三志望の分野番号を志望順に左から記入してください(詳細は生命科学専攻の志願者への注意を参照)。

(3) 理科学研究科では、連携大学院協定を締結している連携客員教員に研究指導を受けることができます。各連携客員教員名と研究分野、研究内容は各専攻の本学教員リストの後に別枠として掲載されています。詳細は、連携客員教員の専攻分野番号に対応する本学教員にお尋ねください。

(4) 冬季入試受験希望者の方へ：夏季入試実施後の各研究室の受入れ可否については、直接、指導希望教員にお尋ねください。

◆ 数理科学専攻 (2027年4月入学、2026年10月入学)

分 野	指導教員		研 究 内 容	分野 番号
代数系	教 授	黒田 茂	アフィン代数幾何学、多項式環論	①
解析系	教 授	下條 昌彦	非線形放物型方程式、無限次元力学系	②
解析系	教 授	吉富 和志	偏微分方程式、擬微分作用素	③
幾何系	教 授	深谷 友宏	幾何学的群論、粗幾何学	④
幾何系	教 授	横田 佳之	位相幾何学	⑤
幾何系	准教授	赤穂 まなづ	シンプレクティック幾何学、フーリエ理論、モース理論	⑥
代数系、幾何系	教 授	上原 北斗	代数幾何学、連接層の導来圏、特異点の三角圏	⑦
代数系、幾何系、応用数理系	准教授	小林 正典	代数幾何学、Calabi-Yau多様体・特異点とミラー対称性に関わる数理科学	⑧
幾何系	教 授	酒井 高司	微分幾何学、部分多様体論	⑨
応用数理系、代数系	教 授	内山 成憲	暗号理論、計算数論	⑩
応用数理系、代数系	准教授	横山 俊一	計算機数論、計算機代数、数式処理	⑪
応用数理系、解析系	准教授	百谷 謙介	確率論、数理ファイナンス	⑫
応用数理系、代数系	准教授	内田 幸寛	計算数論、数論幾何学、暗号理論	⑬
応用数理系	准教授	鈴木 登志雄	計算理論、数理論理学	⑭
解析系	准教授	関 行宏	非線形偏微分方程式、反応拡散系、漸近解析	⑮
応用数理系、解析系	教 授	シュワドレンカ・カレル	変分解析、偏微分方程式論、数理モデリング、数値解析	⑯
代数系、幾何系	准教授	金光 秋博	代数幾何学、代数多様体とベクトル束	⑰
解析系	准教授	三浦 達彦	偏微分方程式論、数理流体力学、拡散方程式	⑱
応用数理系	准教授	佐藤 峻	数値解析、連続最適化	⑲
幾何系	准教授	数川 大輔	幾何解析、測度距離空間、収束理論、測度の集中現象	⑳

※研究分野詳細はこちらです。<https://www.se.tmu.ac.jp/youkou/2027M/15.pdf>

◆ 物理学専攻（2027年4月入学）

分 野（略名）		指導教員		研 究 内 容	分野番号	クォーター
素核宇宙理論	素粒子理論（素粒子）	准教授	殷 文	素粒子物理学、宇宙論、ダークマター天文学	①	A
	~~宇宙重力物理（宇宙重力）~~	~~准教授~~	~~本橋 隼人~~	~~宇宙論、重力物理学~~	~~②~~	
	原子核ハドロン物理（ハドロン）	准教授	山口 康宏	ハドロン物理学、原子核物理学、エキゾチックハドロン	③	
	~~宇宙理論（宇宙理論）~~	~~教 授~~	~~藤田 裕~~	~~高エネルギー宇宙物理学、銀河・銀河団天文学~~	~~④~~	
物性基礎理論	~~複雑系物理（複雑系）~~	~~准教授~~	~~土田 仁彦~~	~~複雑系科学、マルチスケールシステムの動学~~	~~⑤~~	B
	~~量子凝縮系理論（量子凝縮）~~	~~准教授~~	~~荒畑 恵美子~~	~~極低温原子気体、超流動、超伝導、その他の量子凝縮系に関する解析的及び数値的研究~~	~~⑥~~	
	強相関電子論（強相関）	教 授	堀田 貴嗣	強相関電子系における新奇な超伝導や磁性、量子臨界現象の理論解析および数値手法開発	⑦	
	~~計算物質科学（計算物質）~~	~~准教授~~	~~野本 拓也~~	~~第一原理計算に基づく磁性、超伝導その他量子現象に対する理論的研究および新物質探索~~	~~⑧~~	
	~~固体統計物理（固体統計）~~	~~教 授~~	~~服部 匡~~	~~量子統計、場の理論を用いた固体結晶中の新奇物性や超伝導、対称性の破れについての理論、数値的研究~~	~~⑨~~	
素粒子・原子・宇宙実験	高エネルギー物理実験（高エネ実）	教 授	角野 秀一	電子・陽電子衝突型加速器を用いた素粒子実験、加速器を用いたニュートリノ振動実験、ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊事象の探索実験、宇宙線ミュオンを用いた火山や遺跡の透視観測など	⑩	C
	~~宇宙物理実験（宇宙実験）~~	教 授	江副 祐一郎	~~X線ガンマ線天文学、高エネルギー天体物理学、科学衛星による宇宙観測と観測装置の開発~~	~~⑪~~	
		准教授	石崎 欣尚			
物性物理	ソフトマター（ソフト）	教 授	栗田 玲	泡沫や粉体、相分離などのソフトマター、認知症の物理学的研究、微粒子・コロイドを使った基礎物性研究と材料開発、生体高分子シミュレーション	⑫	D
	~~電子物性（電子物性）~~	教 授	青木 勇二 ◎	~~スピントロニクスに関わる基礎物性研究、トポロジックな強相関がもたらす新規電子状態の探索と機能開発~~	~~⑬~~	
		教 授	松田 達磨	超伝導、ワイル・ディラック電子系など		
	~~超伝導物質（超伝導）~~	~~教 授~~	~~水口 佳~~	~~超伝導体や熱電変換材料の新物質探索と物性研究~~	~~⑭~~	
	ナノ構造物性（ナノ構造）	教 授	柳 和宏	ナノ構造物理、ナノ物質の表面・界面を対象にした輸送特性（電子・フォノン）・光物性・熱電物性の研究	⑮	

◇ 物理学専攻連携客員教員

分 野	連携客員教員	所 属	研 究 内 容
強相関電子論（分野番号⑦）	久保 勝規	日本原子力研究開発機構	多自由度系における超伝導や多極子秩序などの新奇量子状態の理論研究
高エネルギー物理実験（分野番号⑩）	足立 一郎 西田 昌平	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所	SuperKEKB加速器を用いた素粒子標準モデルを超える物理探索
~~宇宙物理実験（分野番号⑪）~~	~~石田 孝~~	~~宇宙航空研究開発機構~~	~~X線ガンマ線天文学、高エネルギー天体物理学、科学衛星による宇宙観測とX線望遠鏡の開発~~

※研究分野詳細はこちらです。 <https://www.se.tmu.ac.jp/youkou/2027M/16.pdf>

◆ 物理学専攻（2026年10月入学）

分 野（略名）		指導教員		研 究 内 容	分野番号	グループ
素核宇宙理論	素粒子理論（素粒子）	准教授	殷 文	素粒子物理学、宇宙論、ダークマター天文学	①	A
	宇宙重力物理（宇宙重力）	准教授	本橋 隼人	宇宙論、重力物理学	②	
	原子核ハドロン物理（ハドロン）	准教授	山口 康宏	ハドロン物理学、原子核物理学、エキゾチックハドロン	③	
	宇宙理論（宇宙理論）	教 授	藤田 裕	高エネルギー宇宙物理学、銀河・銀河団天文学	④	
物性基礎理論	複雑系物理（複雑系）	准教授	上田 仁彦	複雑系科学、マルチエージェントシステムの動学	⑤	B
	量子凝縮系理論（量子凝縮）	准教授	荒畑 恵美子	極低温原子気体、超流動、超伝導、その他の量子凝縮系に関する解析的及び数値的研究	⑥	
	強相関電子論（強相関）	教 授 教 授	堀田 貴嗣 服部 一匡	強相関電子系における新奇な超伝導や磁性、量子臨界現象の理論解析および数値手法開発	⑦	
	計算物質科学（計算物質）	准教授	野本 拓也	第一原理計算に基づく磁性、超伝導その他量子現象に対する理論的研究および新物質探索	⑧	
素粒子・原子・宇宙実験	高エネルギー物理実験（高エネ実）	教 授	角野 秀一	電子・陽電子衝突型加速器を用いた素粒子実験、加速器を用いたニュートリノ振動実験、ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊事象の探索実験、宇宙線ミュオンを用いた火山や遺跡の透視観測など	⑩	C
	宇宙物理実験（宇宙実験）	教 授 准教授	江副 祐一郎 石崎 欣尚	X線ガンマ線天文学、高エネルギー天体物理学、科学衛星による宇宙観測と観測装置の開発	⑪	
物性物理	ソフトマター（ソフト）	教 授 准教授	栗田 玲 柳島 大輝	泡沫や粉体、相分離などのソフトマター、認知症の物理学的研究、微粒子・コロイドを使った基礎物性研究と材料開発、生体高分子シミュレーション	⑫	D
	電子物性（電子物性）	教 授 教 授	青木 勇二 ◎ 松田 達磨	スピントロニクスに関わる基礎物性研究、トポロジーや強相関がもたらす新規電子状態の探索と機能開発ー超伝導、ワイル・ディラック電子系などー	⑬	
	超伝導物質（超伝導）	教 授	水口 佳一	超伝導体や熱電変換材料の新物質探索と物性研究	⑭	
	ナノ構造物性（ナノ構造）	教 授	柳 和宏	ナノ構造物理、ナノ物質の表面・界面を対象にした輸送特性（電子・フォノン）・光物性・熱電物性の研究	⑮	

◇ 物理学専攻連携客員教員

分 野	連携客員教員	所 属	研 究 内 容
強相関電子論 (分野番号⑦)	久保 勝規	日本原子力研究開発機構	多自由度系における超伝導や多極子秩序などの新奇量子状態の理論研究
高エネルギー物理実験 (分野番号⑩)	足立 一郎 西田 昌平	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所	SuperKEKB加速器を用いた素粒子標準モデルを超える物理探索
宇宙物理実験 (分野番号⑪)	石田 学	宇宙航空研究開発機構	X線ガンマ線天文学、高エネルギー天体物理学、科学衛星による宇宙観測とX線望遠鏡の開発

※物理学専攻の⑨は欠番です。

※研究分野詳細はこちらです。<https://www.se.tmu.ac.jp/youkou/2027M/17.pdf>

◆ 化学専攻（2027年4月入学、2026年10月入学）

分 野	指導教員		研 究 内 容	分野 番号
錯体化学	教 授	杉浦 健一 ○	錯体化学・炭素化学・色素化学：新しいπ電子系有機配位子の設計と合成、それらを用いた金属錯体の合成研究、構造が明確な多環芳香族化合物の合成研究、および金属と有機色素の融合による新しい機能性色素の開発	①
	准教授	石田 真敏		
環境・地球化学	教 授	竹川 暢之	大気化学：大気中の微粒子（エアロゾル粒子）を実時間分析できる新しい手法の開発、フィールド観測に基づくエアロゾル生成過程の研究、大気・海洋・雪氷中の微粒子の分析手法の開発	②
	准教授	茂木 信宏		
無機化学	教 授	山添 誠司	クラスターを中心とする機能性無機材料の創製とその触媒・デバイス応用。放射光分光を用いた機能発現機構の解明。宇宙、地球、環境物質の元素組成・放射性核種を含む同位体組成に関する研究。核的手法による元素分析手法の開発。	③
	教 授	Redshaw Carl		
	准教授	大浦 泰嗣		
	准教授	河底 秀幸		
有機構造生物化学	教 授	伊藤 隆	核磁気共鳴法を用いた高分子量蛋白質および蛋白質複合体の解析法、および生細胞内の蛋白質の分子動態の解析法についての方法論的研究。核磁気共鳴法を用いた様々な構造生物学的研究	④
有機化学	教 授	野村 琴広 ◎	有機金属化学、有機合成化学、分子触媒化学、反応有機化学、新しい有機高機能材料の開発、分子触媒の特徴を生かした新規精密合成反応の開発と機構解析、新しい有機金属化学種の合成と反応化学、分解・ケミカルリサイクル可能な集積型バイオペースポリマーの創製	⑤
生物化学	教 授	廣田 耕志	ゲノム編集技術により作製した遺伝子改変細胞を用いた染色体維持機構の解明とゲノム不安定性疾患の治療法開発への応用。プロテオミクス技術を基礎にしたRNA/タンパク質複合体の解析法の開発と細胞機能解析への応用。	⑥
	准教授	田岡 万悟		
物性物理化学	教 授	廣瀬 靖	金属酸化物を中心とする無機固体薄膜材料の合成と機能開発。薄膜成長プロセスを用いた熱力学的準安定相の合成と物性評価、および各種デバイスへの応用。	⑦
	准教授	岡 大地		
反応物理化学	教 授	歸家 令果	電子線・レーザー光線・イオンビーム・X線を用いた反応ダイナミクス研究	⑨
	准教授	奥村 拓馬		
有機合成化学	教 授	楠本 周平	ヘテロ典型元素の特性を活かした新規な分子の構造と機能の開拓	⑩
	准教授	土井 良平		
理論・計算化学	教 授	中谷 直輝	電子相関理論、相対論的量子化学、電磁氣的分子物性、均一系触媒反応解析。金属錯体、分子錯体やクラスターの構造・反応・ダイナミクスの研究	⑪
同位体化学	准教授	久富木 志郎	メスバウア分光法を用いた機能性材料のキャラクタリゼーション。放射性同位元素を用いた金属フラーレンの研究	⑫

◇ 化学専攻連携客員教員

分 野	連携客員教員	所属	研 究 内 容
有機構造生物化学 (分野番号④)	美川 務	理化学研究所	バイオ燃料電池の開発研究、DNA相同組換え関連蛋白質群の分子機構の解明と産業的応用の研究

※化学の⑧は欠番です。

※研究分野詳細はこちらです。 <https://www.se.tmu.ac.jp/youkou/2027M/19.pdf>

◆ 生命科学専攻（2027年4月入学、2026年10月入学）

領域	分野	指導教員		研究内容	分野番号
生命科学	神経分子機能	教授	安藤 香奈絵	脳の形成と維持の分子メカニズムとその加齢や疾患における変化	1
	発生生物学	准教授	福田 公子	脊椎動物胚発生時の消化管、胚体外細胞の分化、形態形成の機構の研究	2
		准教授	高島 直士	細胞の非対称分裂に関わる細胞極性を形成する機構の研究	3
	細胞生化学	教授	川原 裕之	細胞の増殖と恒常性維持の分子細胞生物学、ユビキチン依存的タンパク質代謝システム	4
		准教授	大谷 哲久	多細胞動物の細胞間接着装置の構築機構、および生体恒常性の維持機構	5
	細胞遺伝学	教授	坂井 貴臣	学習と記憶、および本能行動の脳制御機構	6
	分子遺伝学	教授	得平 茂樹	微生物の環境変動に対する適応機構と生存戦略、CO2から有用物質を生産する代謝デザイン	7
		准教授	大林 龍胆	バクテリア普遍的な増殖システムの理解と再構築、ゲノム倍数性と進化	8
	植物発生生理学	教授	岡本 龍史	植物の受精、胚発生および花成	9
	進化遺伝学	教授	高橋 文	ショウジョウバエを用いた種分化の分子基盤、集団遺伝学	10
		准教授	野澤 昌文	ショウジョウバエを用いた性染色体の進化、低分子RNAの進化	
	数理計算生物学	准教授	立木 佑弥	進化ゲーム理論、生活史戦略、意思決定、数理モデリング	11
	植物環境応答	准教授	成川 礼	光合成微生物の光応答戦略とその応用利用	12
	環境微生物学	教授	春田 伸	微生物の土壌・水圏での動態と物質循環・環境保全に関わる微生物群集機能	13
	動物生態学	准教授	CRONIN, Adam	行動生態学、複雑系生物学、動物生態学、動物行動学	14
		准教授	岡村 悠	進化生態学、化学生態学、動物と植物の相互作用	15
	植物生態学	教授	鈴木 準一郎 ◎	植物を中心とした生態学、保全生物学	16
	動物系統分類学	准教授	江口 克之	陸上無脊椎動物（主に陸上節足動物）の系統分類学、生物地理学	17
	植物系統分類学	教授	高山 浩司	陸上植物の系統分類学、生物地理学、保全生物学	18
応用生命科学	神経分子機能	教授	安藤 香奈絵	アルツハイマー病など神経変性疾患の発症機構、ショウジョウバエ疾患モデル	1
	発生生物学	准教授	高島 直士	mRNAの細胞内局在に関する研究、胚葉運命分離に関する研究	3
	細胞生化学	教授	川原 裕之	免疫応答・細胞癌化・神経変性・糖尿病などを標的とした疾患防御の新機構（タンパク質代謝システムの理解を基盤として）	4
	細胞遺伝学	教授	坂井 貴臣	ストレスによる脳機能変化（性欲、睡眠、食欲への影響）	6
	植物発生生理学	教授	岡本 龍史	顕微授精法による新規イネ科植物の創生	9

◇ 生命科学専攻連携客員教員

分野番号	客員教員	所属	研究内容
1	野中 隆	東京都医学総合研究所	認知症の発症メカニズムの解明と治療法の開発
1	近藤 嘉高	東京都健康長寿医療センター研究所	健康長寿に適した食事の三大栄養素バランス
2	丸山 千秋 ◎	東京都医学総合研究所	大脳皮質の発生・進化のメカニズム解明
4	井上 梓	理化学研究所 生命医科学研究センター	哺乳類のエピジェネティック遺伝機構
6	上野 耕平	東京都医学総合研究所	ショウジョウバエ脳神経細胞の可塑的変化機構
7	塚谷 祐介	海洋研究開発機構	光合成と色素合成系の進化、微生物の代謝生理学・生化学
13	飯野 隆夫	理化学研究所 バイオリソース研究センター	未知微生物の培養化と多相分類
13	染谷 雄一	国立感染症研究所	下痢症ウイルスの細胞生物学・生化学・構造生物学研究

※研究分野詳細はこちらです。<https://www.se.tmu.ac.jp/youkou/2027M/21.pdf>

IX 受験上の注意事項

数理科学専攻	2 6
物理学専攻	2 7
化学専攻	2 8
生命科学専攻	2 9, 3 0

数理科学専攻の志願者への注意

数理科学専攻

1. 数学 I

微分積分、線形代数（行列、線形写像、ベクトル空間）からそれぞれ2題ずつ、計4題が出題されるので、4題とも解答すること。

2. 数学 II （夏季入試のみ実施）

以下の範囲から、基礎的な問題が9題出題される。その中から2題を選択して解答すること。

出題範囲：

代数分野（線形変換の標準形、計量ベクトル空間、群論・環論の初歩）

幾何分野（位相空間論、曲面・曲線の微分幾何）

解析分野（ベクトル解析、微分方程式論、複素関数論）

応用数理分野（離散数学、アルゴリズム）

3. 英語

数学に関する文章の英文和訳、英作文（和文英訳を含む）の2題が出題されるので、2題とも解答すること。

4. 過去に出題された試験問題（数学 I、数学 II）は専攻のホームページ（URL: <https://math.fpark.tmu.ac.jp/index.html>）から入手できる。

5. 第2次試験（口述）の参考資料として、アンケート調査を実施しています。受験票送付のときにアンケート調査表を同封しますので、記入の上、試験当日、持参してください。試験会場にて回収します。

6. 入学願書の志望分野番号欄に志望分野番号とその教員名も記入して下さい。

(記入例)	※ 志 望 分 野 番 号	
	第一志望 ① 広尾	第二志望 ② 代々木

なお、各研究室には受け入れ可能な人数に上限があるため、志願者の成績が合格基準に達していても志望する研究室に入れない場合があります。受け入れの可否については、当該研究室の教員に事前にメール等で問い合わせてください。

物理学専攻の志願者への注意

物理学専攻

1. 物理学の出題範囲

物理学Ⅰ：力学、電磁気学

物理学Ⅱ：量子力学、熱・統計力学

※物理数学も出題範囲に含まれます。

2. 合格判定の手順

・ 1 次選抜

A-D のグループごとに、筆記試験の成績上位者を選抜します。

・ 2 次選抜

A-D のグループごとに、口述試験を行い 1 次試験の結果と合わせて総合的に評価をし、その評点が基準点を超えた者を合格とします。

入学願書の志望分野番号欄には、分野番号およびグループ記号を、次のように記入して下さい。

・ 第 1 志望欄：分野番号 ①－⑮から、1 つを選んで記入して下さい。

・ 第 2 志望欄：グループ記号 A-D から、最大 2 つを志望順に左から記入して下さい。

(注意)

第 2 志望分野 (研究室) が、第 1 志望分野と同じグループに属する場合にも、該当するグループ記号 A-D を第 2 志望欄に必ず記入して下さい。

3. 博士前期課程の入学後 5 年未満で指導教員が退職する予定の場合、その教員を指導教員として博士後期課程への進学はできません。博士後期課程への進学を考えている場合は、志願前に当該研究室の教員にその旨を伝え、よく相談して下さい。

4. 博士前期課程の入学後 2 年以内に指導教員が退職予定の場合は、長期履修制度は利用できません。

5. 物理学専攻の大学院入試に関する重要な情報を以下の web サイトに掲載しています。必ず最新の情報をチェックするようにして下さい。

・ 入試全般

<https://www.phys.se.tmu.ac.jp/outside/daigakuin/>

・ 過去に出題された試験問題

<https://www.phys.se.tmu.ac.jp/outside/daigakuin/kakomon/>

化学専攻の志願者への注意

化学専攻

1. 各研究室には定員があります。そのため、志願者の成績が合格水準に達していても、志望する研究室に入れないことがあります。志望する研究室の定員や出願状況については当該研究室の指導教員に問い合わせてください。
2. 入学願書の志望分野番号欄には、下記の記入例のように、第一志望欄には第一志望の分野番号を記入し、第二志望欄には第二志望から第五志望までの分野番号を志望する順に記入してください。記入がない場合には、第二志望以下の研究室に配属されず不合格となる場合があります。

(記入例)

※ 志 望 分 野 番 号	
第一志望 9	第二志望 5、12、6、4

3. 試験問題のうち「化学」は、有機化学、無機・分析化学、物理化学の3分野から出題されます。問題の選択方法については試験当日に配布される問題冊子の表紙に記載されます。過去の「化学」の問題は、専攻のホームページから入手することができます。

生命科学専攻の志願者への注意

生命科学専攻

1. 入学願書の志望分野番号欄には、下記の記入例 1 のように、第一志望欄には第一志望の分野番号を記入し、第二志望欄には、第二志望と第三志望の分野番号を志望する順に記入してください。

(記入例 1)

※ 志 望 分 野 番 号	
第一志望	第二志望
1	1 5、2

2. 各分野には受入可能人数の上限がありますので、合格しても志望分野に入ることができない場合があります。志願者の成績が合格基準に達していても、既に志望する分野の受け入れ可能人数が、成績上位者によって上限に達していた場合は、「所属分野未定」としての合格となります。
3. 「所属分野未定合格者」は、入学手続後に相談のうえ所属分野を決定します。入学辞退者があった場合は、「所属分野未定合格者」が当初希望の分野に所属できる可能性もあります。
4. 第二または第三志望分野で合格した場合でも、入学手続後にその志望分野への所属の放棄を申し出ることによって、「所属分野未定合格者」になることができます。
5. 所属可能な分野の情報、志望分野への所属の放棄申請手続、および「所属分野未定合格者」の所属分野決定の詳細等については入学手続終了後にお知らせします。
6. 連携客員教員の研究分野を志望する場合は、入学願書の志望分野番号欄に志望分野番号に加え、教員名も記入して下さい。

(記入例 2)

※ 志 望 分 野 番 号	
第一志望	第二志望
1 野中	1 5、1

7. 長期履修制度の利用を希望する場合は、必ず出願前に志望分野の教員に連絡を取り、相談してください。
8. 生物学筆記試験の過去問は、以下の生命科学専攻ホームページ「大学院入試問題（過去出題分）」をご覧ください。

<https://biol.fpark.tmu.ac.jp>

9. 外国語の評価について

- ・ TOEFL-iBT、 TOEIC Listening & Reading Test または IELTS Academic Module 公開テストのスコアに基づいて「外国語」を評価します。下の換算表に従って、点数を評価します。

- ・各スコアは、下記のとおり、200 点満点に換算し評点とします。

1) IELTS-Academic module 次の表に従って、換算する。但し、7.5 点以上は 200 点とする。

IELTS	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	7.5-
評点	50	55	57	60	80	95	105	115	135	160	170	180	200

2) TOEFL-iBT

2026 年 1 月 20 日以前のスコアは次の表に従って、換算する。但し、91 点以上は 200 点とする。

TOEFL	<19	20 - 28	29 - 32	33-44	45-51	52-60	61-68	69-75	76-82	83-90	91-
評点	57	60	80	95	105	115	135	160	170	180	200

2026 年 1 月 21 日以降のスコアは次の表に従って、換算する。但し、5 点以上は 200 点とする。

TOEFL	<1.5	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5-
評点	50	70	90	110	130	155	180	200

3) TOEIC Listening & Reading Test

次の換算式に従って、換算する。

$$[\text{TOEIC のスコア}] \div 990 \times 200$$